死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢

令和８年
１１月号

令和８年　労働災害発生状況

伊勢労働基準監督署
速報値

今夏は休業を伴う
熱中症が６件発生！



伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）において令和８年に発生した、休業４日以上の死傷者数（新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く。）は、**死亡者数は０人（前年より１人減）、休業４日以上の死傷者数は 159 人（前年より 15 人増）**となっています。

業種別に見ると、製造業が 39 人（前年より８人増）と最も多くなっています。また、昨夏は休業を伴う熱中症の発生が０件であったところ、今夏は６件（９末速報値）となりました。

【令和８年　休業４日以上の死傷災害発生状況　伊勢署】

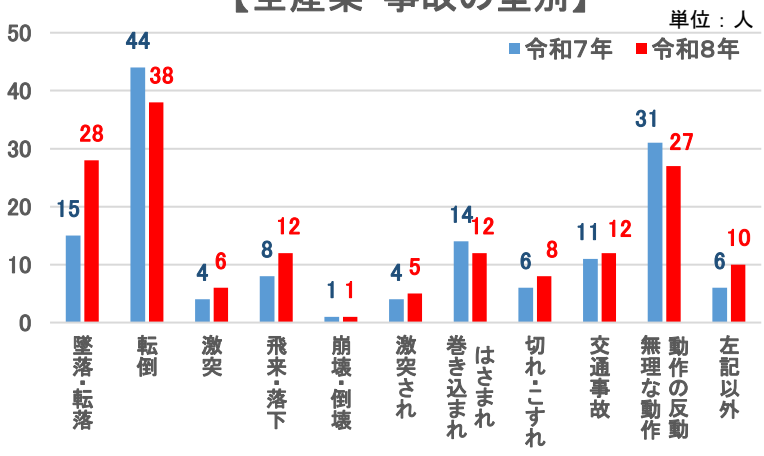
	令和７年		令和８年		前年比（死傷）	
	死亡	死傷	死亡	死傷		
全業種	1	144		159	+15	+10.4%
製造業		31		39	+8	+25.8%
建設業		14		19	+5	+35.7%
道路貨物運送業		7		5	-2	-28.6%
林業		2		1	-1	-50.0%
小売業		20		22	+2	+10.0%
社会福祉施設		16		24	+8	+50.0%
旅館業		12		11	-1	-8.3%

管内の労働災害事例

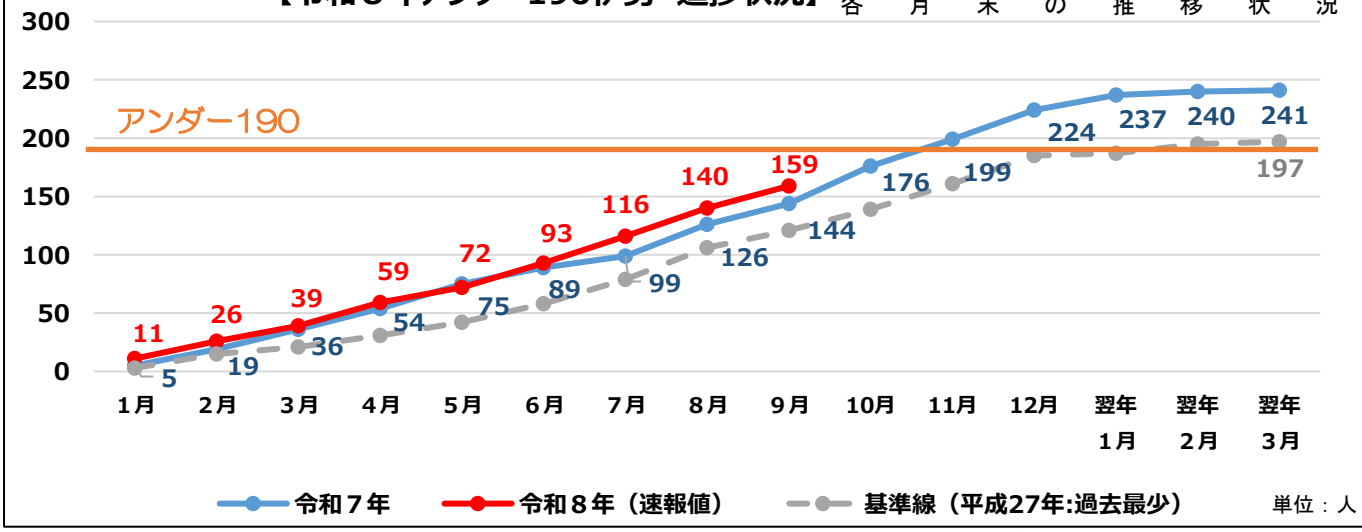
【高温・低温の物との接触　休業４日以上】
工場内（気温 35 度、相対湿度 69 %、ＷＢＧＴ値 30 度）において熱処理装置に製品の供給作業を行っていたところ、体調不良となり、休憩所で休憩するも回復せず医療機関を受診し、熱中症と診断された。



【全産業・事故の型別】



【令和８年アンダー190伊勢　進捗状況】休業４日以上の死傷者数各月末の推移状況



厚生労働省　伊勢労働基準監督署

11月は「過労死等防止啓発月間」です



下記セミナーでは、過重労働防止に関する基本ルールや裁判例、企業の取り組み事例など、明日から使える実務知識をわかりやすく解説します。

開催日程

2026年10月～2026年12月
詳しくは、下記専用Webサイトをご覧ください。

開催方法

会場開催:47都道府県で各1回開催
1回120分～150分(休憩10分)
※オンライン併用の「ハイブリッド開催」となります。
オンライン開催:3回 (Zoom ウェビナー使用)

特別企画

業務効率化セミナー
オンライン開催:2回

企業・団体単位での個別開催を
ご希望の場合は、
下記までお問い合わせください。

お問い合わせ・セミナー受講のお申し込みはこちら

企業と働く人、
どちらも守るために。

過重労働解消のためのセミナー 専用Webサイト
https://shuugyou.mhlw.go.jp/kajyu-kaishou
過重労働解消セミナー 検索

厚生労働省
令和8年度 厚生労働省委託事業
就業環境整備・改善支援事業

<業務受託> 佐川印刷株式会社
〒604-8804 京都市中京区壬生坊城町24-1 古川勘ビル1階
TEL:050-5574-5071 (平日9～12時、13～17時受付)
MAIL:shuugyou@spcom.co.jp

過重労働等のご相談は、下記またはお近くの労働局・労働基準監督署まで

●労働条件相談ほっとライン(電話相談)

労働条件に関することについて無料で相談に応じています。
日本語の他、13言語に対応しています。
"Labour Standards Advice Hotline" Foreign language support is also available.

0120-811-610
平日/17:00～22:00　土・日・祝日/9:00～21:00 (12/29～1/3を除く)

●こころの耳電話相談

働く方やその家族等からのメンタルヘルス不調等について無料で相談に応じています。

0120-565-455
月～金/17:00～22:00　土・日/10:00～16:00 (祝日及び年末年始を除く)

メール相談 24時間受付
SNS相談 月～金 17:00～22:00
土・日 10:00～16:00
(祝日及び年末年始を除く)

また、令和10年4月1日から、全事業場でストレスチェックの実施が義務となります。過労死にもつながるメンタル不調を防ぐため、対応準備を進めましょう。

厚労省HP
(ストレスチェック)



お問合せ先　伊勢労働基準監督署　安全衛生課
ＴＥＬ　０５９６－２８－２１６４

伊勢労働基準監督署からのお知らせ 検索